

中小企業向け SDGs 経営実践ガイドを作成しました

持続可能な社会に向けて、環境・社会課題への取組が企業にも求められるようになっていきます。市内中小企業においても、社会経済環境の変化に対応し、持続的成長を実現するためには、SDGs をビジネスとして成立させることが重要です。

そこで、市内中小企業の皆様が、SDGs 経営に取り組むメリットや事業への活用方法を知り、自社事業とSDGs を紐づけて実践することを目的に、SDGs を事業活動に活用する方法や市内企業の取組事例、本市のサポート施策を紹介する実践ガイドを作成しました。

市内中小企業が、昨年発行した導入ガイドを参考に SDGs 経営の必要性やメリットに気づき、次のステップとして、実践ガイドを参考に自社の事業活動に SDGs を取り込むことで、企業価値の向上につながることを期待しています。

実践ガイド（令和6年2月発行）

- SDGs の活用方法
- 企業事例
 - ・株式会社総商
 - ・東京メータ株式会社
 - ・フジクス株式会社
 - ・株式会社ナンバーバル
- 川崎市 SDGs サポート施策の活用事例
～活用企業と市担当者の対談～
- 川崎市の SDGs サポート施策



A4版・カラー・8ページ（2,000部印刷）

金融機関や支援機関の商品・サービス等と併せて紹介して頂くことを想定しています。



市ホームページからも御覧いただけます。

導入ガイド（令和5年3月発行）

- 中小企業のための SDGs 経営
- 市内中小企業3社の事例紹介
 - ・株式会社高喜商店
 - ・おつけもの慶（有限会社グリーンフーズあつみ）
 - ・日東亜鉛株式会社
- ESG ファイナンスモデル事業
 - ・岡村建興株式会社
 - ・株式会社協和商会
- 川崎市の取組



問合せ先

川崎市経済労働局イノベーション推進部 米村
電話 044-200-3213